

令和5年度 決算 報告

基金および市債の状況

項目	令和4年度末	令和5年度末	増減
基金	132億5,169万円	133億7,788万円	1億2,619万円
財政調整基金	64億2,585万円	58億5,323万円	△5億7,262万円
減債基金	14億2,224万円	16億3,287万円	2億1,063万円
特定目的基金(※)	54億360万円	58億9,178万円	4億8,818万円
市債	554億9,394万円	532億888万円	△22億8,506万円
一般会計・特別会計	325億2,045万円	306億7,202万円	△18億4,843万円
水道事業会計	28億3,444万円	27億7,949万円	△5,495万円
下水道事業等会計	201億3,905万円	197億5,737万円	△3億8,168万円

※特定目的基金とは、福祉事業基金、国際交流基金など、用途が特定されている基金のことです

特別会計

項目	収入	支出
国民健康保険(事業勘定)	87億9,545万円	87億6,473万円
国民健康保険(診療施設勘定)	350万円	350万円
後期高齢者医療	12億4,875万円	12億4,251万円
介護保険	91億9,647万円	88億6,626万円
農産物直売事業	148万円	148万円
伊香保温泉観光施設事業	2億2,302万円	1億8,077万円
小野上温泉事業	1,792万円	1,792万円
交流促進センター事業	1,438万円	1,438万円

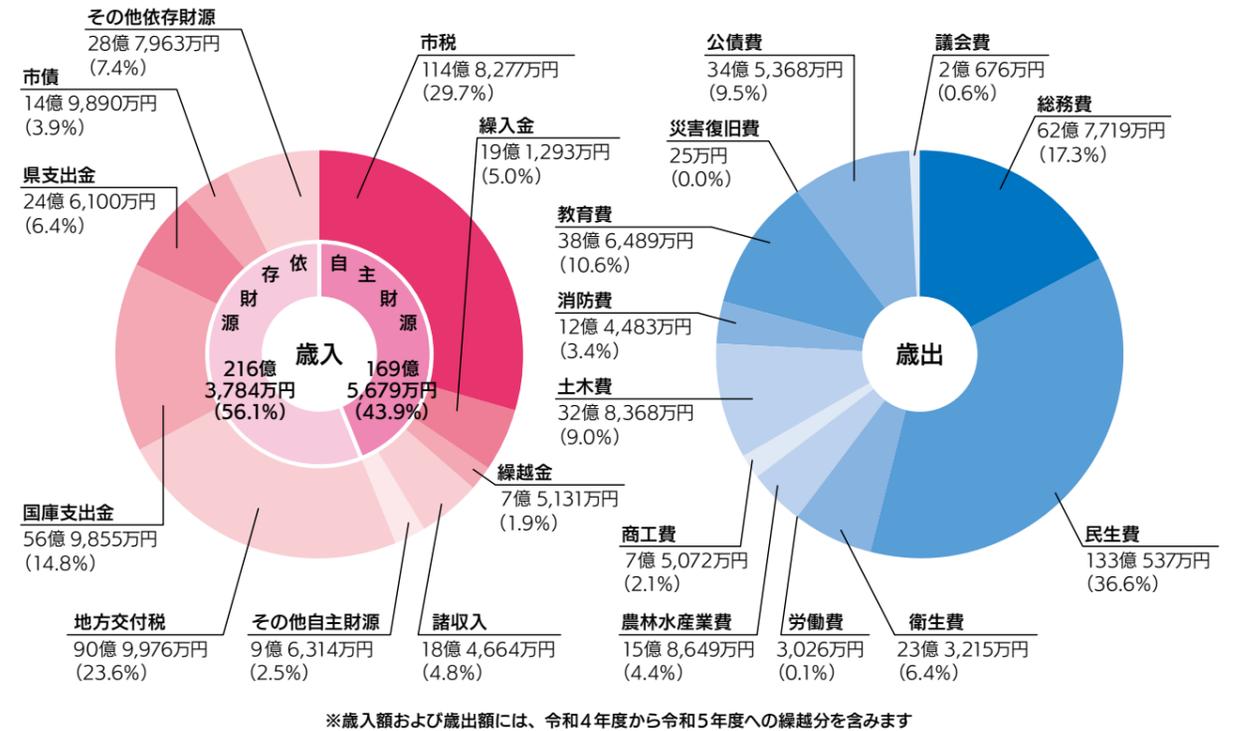
※収入額および支出額には、令和4年度から令和5年度への繰越分を含みます

一般会計決算

令和5年度決算における一般会計の歳入総額は、385億9,463万円(前年度比3.6%増加)で、歳出総額は、363億3,627万円(前年度比2.3%増加)でした。歳入・歳出ともに前年度と比較して増加したのは、物価高騰対策に関する経費が増加したことなどによるものです。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は、22億5,836万円となりました。そのうち、14億円を将来の備えとして財政調整基金に積み立て、残額の8億5,836万円は令和6年度予算の一部として使用しています。

詳しくは、[☎財政課\(☎2414\)](#)へ。



歳入合計 385億9,463万円

歳出合計 363億3,627万円

企業会計

項目	収入	支出	項目	収入	支出
水道事業会計	17億8,970万円	17億9,820万円	下水道事業会計	26億5,083万円	25億1,756万円
	4億6,539万円	11億4,565万円		18億7,019万円	25億2,513万円

※収入額および支出額には、令和4年度から令和5年度への繰越分を含みます
 ※水道事業会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました
 ※下水道事業等会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました

健全化判断比率・資金不足比率

地方自治体の財政状況を判断する指標として、「健全化判断比率」と「資金不足比率」があります。

市の令和5年度決算の比率は、いずれも基準値を下回り、財政状況は「健全」といえます。今後も財政規律を維持しながら健全な財政運営に努めていきます。

■健全化判断比率

比率の名称	渋川市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.33%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.33%	30.0%
実質公債費比率(3カ年平均)	4.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	該当なし	350.0%	-

■資金不足比率

比率の名称	渋川市の比率	経営健全化基準
資金不足比率(各公営企業会計)	不足なし	20.0%

用語解説

- 実質赤字比率** 中心的な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- 連結実質赤字比率** 全会計の赤字や黒字を合算し、市全体での赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- 実質公債費比率** 借入金の返済額とそれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。数値が低いほうが望ましい。

- 将来負担比率** 一般会計の借入金や将来支払う可能性のある負担などについて、現在の残高の程度を指標化し、今後の財政を圧迫する可能性を示す比率。数値が低いほうが望ましい。
- 資金不足比率** 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。不足がないことが望ましい。

財政状況の詳細なデータは、[市ホームページ\(ID=5774,5769\)](#)に掲載しています。

歳入の用語解説

- 市税** 市民税や固定資産税など
- 繰入金** 積み立てていた基金などから繰り入れるお金
- 繰越金** 決算剰余金など前年度から繰り越されたお金
- 諸収入** 利子や雑収入など
- 地方交付税** 市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金** 特定の事業を行うために国から交付されるお金
- 県支出金** 特定の事業を行うために県から交付されるお金
- 市債** 国や金融機関などから借り入れるお金

歳出の用語解説

- 総務費** 市の全般的な事務に使われるお金
- 民生費** 子どもや高齢者、体の不自由な人などのために使われるお金
- 衛生費** 市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金
- 農林水産業費** 農林水産業の振興や土地改良などに使われるお金
- 商工費** 商工業や観光の振興などに使われるお金
- 土木費** 道路や公園の整備などに使われるお金
- 教育費** 幼稚園、小・中学校、体育・文化活動などに使われるお金
- 公債費** 借り入れたお金の返済に使われるお金